

〈東文研・ASNET共催セミナー〉

# 学校空間における「近代性」の交渉

## 2000年代カイロの私立学校を事例に

*Negotiating "Modernity" in a Private School  
at the Turn of the 21st Century Cairo*

2000年代初頭のカイロにおいて欧米型の教育を謳う私立学校は、国際的な労働市場で活躍する優れた人材育成を約束する、エジプトの繁栄と時代の最先端を象徴する存在として国内外で評価されてきた。

ところがそうした学校においても、

権威主義に基づく場当たりの運営組織、

社会格差を利用した雇用における搾取、

金満主義に犯された教育者のモラル

の低下は平然と存在する。

本セミナーでは学校空間における

日常的なやり取りを事例に、

こうした私立学校の在り様を、

「近代性」の交渉という視点から分析する。

◆ 日 時 : 2015年 6月 11日 (木) 17:00-18:00

◆ 報告者 : 鳥山純子氏 (日本学術振興会特別研究員PD)

◆ コメント : 名和克郎氏 (東京大学 東洋文化研究所 教授)

◆ 会 場 : 東京大学 本郷キャンパス内 東洋文化研究所 1F ロビー

※ 報告は日本語で行われます。



東京大学

日本・アジアに関する教育研究ネットワーク

Network for Education and Research on Asia

